

第4期登別小学校区きずな計画書

No.	基本目標	基本計画	重点項目	No.	実施項目 (具体的な内容及び活動)	地域(校区)の現状と課題 (重点項目の理由)	連携・運動団体	年次計画				
								R4	R5	R6	R7	R8
1	①きずなを育て確かめる	きずな活動の推進	校区活動	1	●校区きずな推進委員会の運営 (きずなの取り組みについて発信し、関係者により良い活動を検討する)	・校区の実情を確認し合う機会となっている。 ・きずなの取り組みを町内会や民生委員・児童委員等とこれまで以上に共有し、同じ視点を持つことが必要である。	町内会、老人クラブ、民生委員・児童委員、地域包括支援センター	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
				2	●住民座談会の開催 (地域課題について学び合い、校区の実情を前向きに捉え直す機会として実施)	・校区の実情や課題を参加者同士で学び合う機会が必要。 ・今後の活動につなげたい。	町内会、老人クラブ、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、介護事業所、民間事業者、市	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
				3	●きずなを停滞させない活動の推進 (感染症などの影響下にあっても行える福祉活動の実践)	・地域のつながりを途絶えさせないため、どのような時期であってもできる取り組みを探しながら継続する必要がある。	町内会、老人クラブ、民生委員・児童委員、地域包括支援センター	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
2	②きずなを護り強める	小地域ネットワーク活動の推進	日頃からの見守り・訪問・声かけの推進	4	●災害時や緊急時を意識した支え合う地域づくり (平常時からのつながりづくりの推進)	・きずな安心キットや鍵預かりサービス事業を活用しながら、校区内の地域性に合わせたつながりづくりと見守り活動を推進したい。	市、町内会、民生委員・児童委員等	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
				5	●地域でのつながりの構築及び強化 (校区の課題を関係者で検討する機会の設定と推進)	・より良い活動実施に向け、校区内の関係者とつながりを持ち、共に課題や取り組みを検討していく必要がある。	町内会、老人クラブ、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、介護事業所、民間事業者、市	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
3	②きずなを護り強める	ともに生きる地域づくり	居場所・相談・つながりづくりの推進	6	●地域住民がだれでも集える居場所づくり (ふれあい・いきいきサロン等の実施)	・人と出会い交流することのできる居場所や機会は大切。 ・地域での孤立を減らしたい。	町内会、老人クラブ、民生委員・児童委員、地域包括支援センター	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
4	①きずなを育て確かめる	きずな共育(福祉教育)の推進	人材育成	7	●学生との交流を通じた福祉教育の推進 (登別中学校とのお茶の間会議の実施)	・若い世代と共に地域や福祉について考える機会は刺激となる。 ・今後も校区の特色として大切にしたい。	町内会、民生委員・児童委員、小中学校	実施	⇒	⇒	⇒	⇒
5	③きずなを紡ぎ支える	安心して暮らし続けられる地域づくりの推進	介護予防・生活支援活動の充実	8	●住民主体の生活支援・買物支援サービスの提供 (住民同士の支え合いによる困りごと解決の仕組みを検討・実施)	・第3期に検討していた買物支援の取り組みを実現したい。 ・校区内の関係者と広く協議を持ち検討していく必要がある。	町内会、老人クラブ、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、介護事業所、民間事業者、市	検討	実施	⇒	⇒	⇒